

新しい(行)(政)(協)(力)(員)がきまりました

市では、市政の円滑な運営と行政効率の向上をはかるため、各町内に1名づつの行政協力員をおいています。行政協力員は、町内からの推せんによって市長が委嘱することになっていますが、市と住民との結びつきが深まるにつれて協力員の仕事も多くなり、このかたがたにはいつも献身的な協力をお願いしています。

行政協力員の仕事としては●市から願う諸調査書、報告書などの取りまとめや、通知書などの配付●市民への周知事項の伝達や連絡●担当地区住民の市政に関する苦情のとりつぎ、などの仕事をしていただいております。この協力員の任期は2年ということにきめられており、3月31日でほとんどの方の任期がきれましたので、各町内に推せんをお願いしたところ、ほとんどの方が引きつぎ協力員をお引き受けくださいました。これから先、43年3月まで協力員として市民と市を結ぶたいせつな仕事をしてくださるかたがたはつぎのとおりです。

<旧市内地区>

桂 城、工藤淳豊 金 坂、筒井宇助
赤 館、菊地礼三 部垂町、宮館与一
桜町、石井矢一郎 相染町、根本勇夫
向町、乳井栄次郎 一心院、宮原真誠
谷地町、伊藤祐夫 長倉町、梁 徳郎
愛宕町、近藤勇蔵 古川町、米沢潤次郎
大下町、石田吉治 鉄砲場、大森銀治
通 町、武田金吉 独鉾町、菅原淳一
川原町難波助太郎 五丁目、築館米三郎
四丁目、成田良助 三丁目、菅原清吉
二丁目、工藤正治 一丁目①小坂喜代松
一丁目②谷地田吉男 一丁目③木村欣一
一丁目④近藤慶治 一丁目⑤、山田 猛
中 道、川連ミサ 清水町、福司金治郎
栄 町、大黒キク 田 町、右高健二
末広町、加藤信三 弁天町、斎藤運蔵
大正町湯沢善一郎 御 坂、斎藤 稔
新富町、西尾福雄 大町①、加藤政雄
大町②、茂地 茂 寺 町、菅田枕竜
常盤木椿田利喜司 昭和町、山田吉三郎
神明町佐々木久太郎 南神明、西村隆一
東 新、阿部秀雄 新 地、越前鉄郎
南 町、佐藤三郎 田代町、横井信吉
新 町、岩沢桂一 中 町、横井彰一
馬喰町、渡部正一 柄 沢、成田幸蔵
東台、菅原忠雄 アパート①、田村謙三
アパート②、石井作弥
アパート③、佐々木久雄
有浦町、田中幸雄 中神明、長崎信直
城西町、鴛田三郎 東町、小笠原彦三郎
豊 町、野藤鳳山 一中通り、小松栄治
旭ヶ丘、波川隆敏 住吉町越前谷与三郎
小館町、鈴木政雄

<釈迦内地区>

小釈迦内布谷専二 板子石、菅原一郎
日景町①日景岩蔵 向羽立、伊藤胤雄
獅子が森①、田中四方蔵
獅子が森②、山内久吉
大通、木村栄蔵 中 通、木村弘一
上 通、伊藤悦二 山神台、小松慶隆
長面、佐々木半次郎 長面袋、上村清利
商人留、貝森喜一 松 峰、畠山一志
松木①藤垣民次郎 松木②、佐藤喜作
沼館①、桜庭甚吉 沼館②、田山由太郎
上袋町、岸 ナミ 日景町②、木村鉄二
日鉦日向台、今泉健一 日鉦旭ヶ丘、生
出福男

<長木地区>

上代野、三浦専治 下代野①田中利市郎
下代野②石田源次郎 下代野③石田助太
郎
下代野④石田信雄 東二ツ屋、田中徳治
宮袋、伊多波与一郎 大茂内、地代吉治
小茂内、石垣忠義 芦田子、田村金一
オノ神、田村隆助 小雪沢、川田久定
大明神、田畑助五郎 新沢、工藤宇吉郎
赤 沢、佐々木松男 黒沢、田山己之松
茂内屋敷、畠山新吾 水沢、浪岡善栄治
竜 谷、岩間富三郎 石 淵、石田正直
二ツ屋、石川 忠 芋ヶ岱、浪岡忠之助
代野団地、中山 清

<上川沿地区>

中 山、糸屋信一 沢 山、関 喜一
羽 立、菅原隆二 金 谷、菅原平
餌 釣、兜森竹治 池 内、畠山 直
小館花、伊藤幸二郎 根下戸、釜谷義雄
舟 場、釜谷捨己

<下川沿地区>

片山①斎藤伊左衛門 片山②、斎藤一男
片山③、斎藤誠一 餅田①、村尾五六
餅田②、清水直 山田渡、蛇川竹蔵
赤石沢佐々木易太郎 立花①鎌田多兵衛
立花②、中嶋寿一 川口①、富樫金太郎
川口②小林清一郎 川口③、佐藤佐市
川口④、前山茂一 川口⑤、伊藤良助
川口⑥小松原良一 鳴 滝、佐藤秀明
大道下、古家周三 横 岩、蛇川勇治
片山アパート、今川考一

<真中地区>

櫃 崎、蛇川誠二 高戸谷、蛇川耕一
赤 石、平泉信一 板 沢、石戸谷錦吉
小 袴、佐藤 稔 大 披、武田新七
出 川、佐藤清助 下川原、工藤与四三
大倉団地、佐々木宝七郎

<二井田地区>

下 村、柳谷三郎 町、柳谷仁郎
館、松田正治 小坪川原、大沢藤兵衛
高村中台安達順一 四羽出小畑千代三郎
下川原、奏 金光 本 宮、富樫金次郎
前 田、芳賀忠行 杉 沢、武田桂助
大子内、斎藤三郎

<十二所地区>

大竜①、奈良道夫 大竜②、奈良兵蔵
平 内、近藤玉吉 下 町、畠山忠一
中 町、吹谷鉄治 上 町、谷田部力
上新町加賀谷定治 別所、畠山助左衛門
沢 尻、斎藤常世 葛 原、木次谷篤美
猿間、畠山惣二郎 浦 山、佐々木平吉
軽井沢、柴田勇蔵 曲 田、畠山久太郎
道目木、奈良仁吉郎

4月1日から、向う2カ月間使用される新しい保険証は、各町内の行政協力員を通じて3月末日までに加入者の全世帯に交付されています。

しかし、最近大館市に移ってこられたかたや、未届けで住所を変えられたかたなどの中には、不明とか、旧町内へ配付されたため該当者なしの理由で市役所へ返されてきた保険証も少なくありません。国保の加入世帯で、まだ新しい保険証の交付を受けていないときは、いますぐ市役所市民課へ申し出て、交付を受けてください。

交付されましたか 新しい国民健康保険証

◆ 被保険者に間違 いありませんか

保険証(二)面に書かれている人の中に、職場の保険に加入している人や、死亡、転出などでいない人がのせられていませんか、また逆に、出生や転入された人で記入のもれている人がいませんか。このようなときは、保険証と印鑑をもって、すぐ訂正を受けてください。

◆ 加入のもれている 世帯がありませんか

他の社会保険で医療の給付がうけられる人と、生活保護世帯以外は、すべて国民健康保険に加入しなければなりません。このいずれも該当しない人のいる世帯がありましたら、いますぐ印鑑をもって市民課窓口で保険証の交付を受けてください。

◆ 保険証は大切に 扱ってください

医者にかかるときになって、あわててさがすようでは困ります。いつも保管の場所を一定にしておきましょう。